

三次事業所（広島県）

広島県北部の三次市にある三次事業所は総合自動車試験場とエンジン工場から成ります。1965年の自動車試験場開設以来、特に地域貢献に重点を置き、広島県北部のマツダグループ企業がー丸となり地域のニーズに応える取り組みを継続的に行っています。

エンジン工場の見学受け入れ／インターンシップ受け入れ 人材 地域

目的：地域の人材育成支援とステークホルダー※1との交流を行う。

取り組み：三次事業所では、地域の人材育成に協力するため、地域の学校や行政機関などから工場見学やインターンシップを受け入れています。

2016年度実績

- 三次商工会議所工業部会メンバー20名の工場見学受け入れ。
- 地域の高校生など2名のインターンシップを受け入れ。

a

地域の活性化や美化に貢献 環境 地域

目的：地域の代表的イベントや清掃活動に積極的に参加するなど、地域の活性化や美化に貢献する。

取り組み：三次市のマツダグループ会社と共にイベントや清掃活動に参加するなど、地域の皆さまとの交流・地域活性化に努めています。また、三次市観光協会、三次商工会議所の会員企業の一員としてイベント運営の支援を行っています。

2016年度実績

三次市のマツダグループ会社と共に活動しています。

- 4月：尾関山公園の「三次さくらまつり」にブース出展や実行委員として参加
- 5月：鵜飼乗船場の一斉清掃にOB含む55名が参加（6月1日の鵜飼開きに合わせ、三次市内の企業・団体が集まり合同で実施）
- 7月：「三次きんさい祭」に146名が実行委員やマツダ車によるパレード隊として参加
- 8月：「みよし市民納涼花火まつり」に有志が実行委員やボランティアとして参加
- 8月：「庄原よいとこ祭」に95名がマツダ車によるパレード隊として参加
- 10月：「三次商工フェスティバル」にブースを出展し延べ10名が実行委員やボランティアとして参加。また、マツダブースのアトラクションの1つとして「マツダ三次テストコース見学バスツアー」を開催（600名以上来場）
- 3月：尾関山公園の一斉清掃にOB含む57名が参加（三次さくら祭の開催に合わせ、三次市内の企業・団体が集まり合同で実施）
- 毎月（雨天時を除く）：会社周辺清掃を9回実施。延べ155名が参加

b

c

環境 環境保全に貢献する取り組み 安全 交通安全に貢献する取り組み
人材 次世代を担う「人」を育成する取り組み 地域 地域に根ざした取り組み
財団 マツダ財団を通じての活動

三次事業所の社会貢献活動推進者



総務・法務室 三次事業所
三上 晃智

a インターンシップ受け入れ



b 鵜飼乗船場の清掃



c マツダ三次テストコース見学バスツアー



※1 お客さま、株主・投資家、ビジネスパートナー、従業員、グローバル社会・地域社会、次世代の人々など。